



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月4日

上場会社名 株式会社 ハウス オブ ローゼ  
コード番号 7506 URL <http://www.houseofrose.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神野 晴年

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 渡部 高生

四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日

配当支払開始予定日

TEL 03-5114-5810

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,049	2.0	251	8.1	256	7.6	244	116.5
23年3月期第2四半期	6,910	△2.9	232	△10.0	238	△5.0	113	△6.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	52.04	—
23年3月期第2四半期	24.04	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	8,643	5,513	63.8	1,172.38
23年3月期	8,758	5,363	61.2	1,140.46

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,513百万円 23年3月期 5,363百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	2.3	600	7.6	600	5.4	400	52.4	85.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	4,703,063 株	23年3月期	4,703,063 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	394 株	23年3月期	361 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	4,702,677 株	23年3月期2Q	4,702,743 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1.当四半期に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書	
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

国内景気は、東日本大震災及び原子力発電所事故の影響により依然として厳しい状況ではありますが、徐々に持ち直しの動きがみられました。生産活動は電力不足の影響があったもののサプライチェーンの立て直しが進み、また個人消費につきましても省エネ対応商品やエコ関連商品をはじめ百貨店等では一部の高額商品の需要も伸びる等、全体的な消費者マインドは未だ低水準ながら回復基調で推移いたしました。その一方、急激な円高の影響等により業績が大きく変動するなど不安定な状況もみられました。

#### (直営店商品販売事業)

主力のハウス オブ ローゼ化粧品販売事業では、今期お客さまを「磨き上げる！」をスローガンとし、より一層コンサルティング販売に注力すると共に、昨年11月に続き本年5月にも交通広告を主体とした広告宣伝を実施、また9月には人気のクラシックプーシリーズにて期間限定のボディケア商品を発売いたしました。これらの効果もあり顧客数は、既存客、新規客ともに前年同期より増加、特に専門店の新規客数が大きく伸びました。他の直営店商品販売部門を加えた当事業の売上高は57億19百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益1億46百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

#### (直営店サービス事業)

リフレクソロジー事業につきましては、関東地区に店舗が集中していることから震災の影響により一時的に厳しい状況になりましたが、徐々に回復してまいりました。またカーブス事業は、順調に業績を伸ばしており、利益面でも黒字化が進展し全社利益に寄与するようになりました。当事業の売上高は8億5百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益74百万円（前年同期比35.8%増）となりました。

#### (卸販売事業)

卸販売を中心とした当事業は、直営店化粧品販売事業同様、広告宣伝効果により当期間の売上高は5億23百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益30百万円（前年同期比55.3%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は70億49百万円（前年同期比2.0%増）、費用面では広告宣伝費が増加いたしました。全体的な経費削減にも努めた結果、営業利益は2億51百万円（前年同期比8.1%増）、経常利益2億56百万円（前年同期比7.6%増）、さらに高速道路用地収用に伴う固定資産売却益を特別利益に計上したこともあり、当四半期純利益は2億44百万円（前年同期比116.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は前事業年度末に比べ1億15百万円減少し、86億43百万円となりました。

#### ①流動資産

当第2四半期の流動資産は前事業年度末に比べ47百万円増加し、50億97百万円となりました。

主な要因は、商品及び製品が92百万円増加、売掛金が17百万円減少したためであります。

#### ②固定資産

当第2四半期の固定資産は前事業年度末に比べ1億63百万円減少し、35億45百万円となりました。

主な要因は、土地が99百万円減少、リース資産が27百万円減少したためであります。

#### ③流動負債

当第2四半期の流動負債は前事業年度末に比べ2億39百万円減少し、23億6百万円となりました。

主な要因は、その他が1億94百万円減少、支払手形及び買掛金が81百万円減少したためであります。

#### ④固定負債

当第2四半期の固定負債は前事業年度末に比べ26百万円減少し、8億23百万円となりました。

主な要因は、長期借入金が25百万円減少したためであります。

#### ⑤純資産の部

当第2四半期の純資産の部は前事業年度末に比べ1億50百万円増加し、55億13百万円となりました。

主な原因は、利益剰余金が1億21百万円増加したためであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回発表（平成23年8月5日決算短信）に記載の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,495,762	2,493,946
売掛金	951,314	933,776
商品及び製品	1,457,330	1,550,270
その他	150,222	124,516
貸倒引当金	△4,851	△4,851
流動資産合計	5,049,778	5,097,658
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	477,111	467,877
土地	1,514,905	1,415,905
リース資産（純額）	79,460	51,773
有形固定資産合計	2,071,478	1,935,556
無形固定資産	10,882	8,765
投資その他の資産		
差入保証金	900,238	891,488
その他	726,619	709,906
投資その他の資産合計	1,626,858	1,601,395
固定資産合計	3,709,218	3,545,717
資産合計	8,758,996	8,643,375
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,498,611	1,417,224
1年内返済予定の長期借入金	66,560	50,040
未払法人税等	94,139	147,798
賞与引当金	194,463	193,740
その他	692,346	497,850
流動負債合計	2,546,121	2,306,654
固定負債		
長期借入金	45,790	20,770
退職給付引当金	578,820	612,087
役員退職慰労引当金	143,920	141,870
その他	81,118	48,695
固定負債合計	849,648	823,422
負債合計	3,395,769	3,130,076

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,682	934,682
資本剰余金	1,282,222	1,282,222
利益剰余金	4,172,170	4,293,968
自己株式	△321	△361
株主資本合計	6,388,752	6,510,510
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△540	△1,094
土地再評価差額金	△1,024,985	△996,116
評価・換算差額等合計	△1,025,525	△997,211
純資産合計	5,363,227	5,513,298
負債純資産合計	8,758,996	8,643,375

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,910,991	7,049,423
売上原価	1,971,888	1,986,751
売上総利益	4,939,102	5,062,672
販売費及び一般管理費	4,706,477	4,811,309
営業利益	232,625	251,362
営業外収益		
受取利息	2,717	2,438
受取配当金	1,446	1,731
不動産賃貸料	2,120	1,052
その他	2,397	1,390
営業外収益合計	8,682	6,612
営業外費用		
支払利息	2,323	1,164
不動産賃貸原価	875	573
営業外費用合計	3,199	1,738
経常利益	238,108	256,236
特別利益		
固定資産売却益	—	152,396
特別利益合計	—	152,396
特別損失		
事業整理損	67,848	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,102	—
投資有価証券評価損	2,526	—
特別損失合計	89,478	—
税引前四半期純利益	148,630	408,633
法人税、住民税及び事業税	40,164	135,671
法人税等調整額	△4,594	28,241
法人税等合計	35,570	163,913
四半期純利益	113,059	244,719

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。